

# 京都府 セーフコミュニティ ニュース

～地域力による安心・安全なまちづくりを目指して～  
第 13 号(平成23年1月26日発行)

京都府府民生活部  
安心・安全まちづくり推進課  
TEL075-414-4367 FAX075-414-4255  
E-mail:anshinmachi@pref.kyoto.lg.jp

## 平成23年 年間交通安全府民運動京都府実施要綱が決定!!

平成23年の京都府内の交通安全対策の基本方針を決める京都府交通対策協議会（会長：京都府知事）が12月24日開催され、年間交通安全府民運動京都府実施要綱が決定しました。

平成23年の取組の重点は、次のとおりです。

- 1 最重要  
高齢者の交通事故防止対策の推進
- 2 重点  
(1)自転車の安全利用の推進、(2)飲酒運転根絶の推進、(3)シートベルト・チャイルドシート着用の推進、(4)早めのライト点灯・反射材用品等の着用の推進、(5)迷惑駐車対策の推進、(6)暴走行為等悪質・危険な運転追放の推進

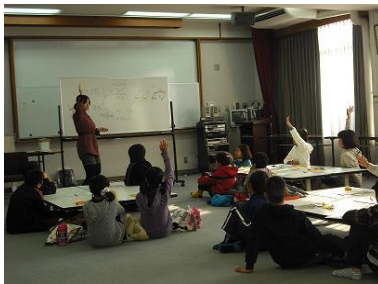
また、今年から5月を「自転車安全利用推進月間」と定め、自転車のルール・マナー等を集中的に広報啓発することとしました。

平成22年中の京都府内における交通事故死者数は96人と、統計が残る昭和21年以降最も少なかった平成19年の91人に次ぐ過去2番目に少ない記録でしたが、今なお96人もの尊い命が失われています。交通ルール・マナーの徹底を心がけてください。

## 地域安全マップづくり講習会を開催しています!!

京都府では、子どもたちの犯罪被害回避能力の向上に効果的な「地域安全マップづくり」の取組を促進し、府全域へ普及するため、「地域安全マップづくり講習会」を開催しています。今年は、公募の結果、北は福知山から南は八幡まで5箇所で開催することとしており、すでに4回の開催を終えました。

当日は、NPO法人地域安全マップ協会から講師をお招きし、危険な場所のキーワードである「入りやすい」・「見えにくい」をしっかりと頭に入れた子どもたちが、班に分かれてフィールドワークを行った後、色とりどりの「安全マップ」を作成しました。



### 講習

危険な場所のキーワードは「入りやすい」「見えにくい」



### フィールドワーク

講習で学んだことを実際にまちを歩きながら点検します



### マップ作製

自分たちで撮影した写真と一緒に手描きのマップを作ります

「危険な場所はどういう所か」という視点を子どもたちに養ってもらうことを目的に開催、子どもたちは危険な場所のキーワードをしっかりと身につけて帰る、大変有意義な講習会となっています。

## 「ヒヤリ・ハット情報」活用推進事業 実証実験スタート!!

京都府では、現在、身近な防犯・交通安全に係る危険情報を府民から募るシステムを開発し、その情報を活用した行政と地域の協働による安心・安全なまちづくりを推進するため、総務省の委託により、「ヒヤリ・ハット情報」活用推進事業に取り組んでいます。

GPS機能付き携帯電話等から入力された「ヒヤリ・ハット情報」を京都府のGIS(地理情報システム)で一元把握できるシステムの開発を進めており、このシステムを使って府民からヒヤリ・ハット情報を収集し、地域の防犯活動等に役立てていきます。

現在、京都市と亀岡市の一部で実証実験を進めており、23年度以降、順次府全域に拡大していく予定です。

### 「ヒヤリ・ハット情報」活用推進システムの概要

